【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】平成23年7月28日(2011.7.28)

【公表番号】特表2010-529198(P2010-529198A)
【公表日】平成22年8月26日(2010.8.26)
【年通号数】公開・登録公報2010-034
【出願番号】特願2010-512210(P2010-512210)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｋ　38/17　　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　 9/08　　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　47/02　　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　47/26　　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　38/28　　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　 9/10　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｋ　37/12
Ａ６１Ｋ　 9/08
Ａ６１Ｋ　47/02
Ａ６１Ｋ　47/26
Ａ６１Ｋ　37/26
Ａ６１Ｐ　 9/10

【手続補正書】
【提出日】平成23年6月9日(2011.6.9)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
被験者の虚血状態において、組織、血管、器官、器官の領域又は生物体に酸素を送達するための酸素化ヘモグロビン溶液であって、該酸素化ヘモグロビン溶液が重合ヘモグロビンを含み、かつ、該重合ヘモグロビンの80重量％以上がオキシヘモグロビンである、前記酸素化ヘモグロビン溶液。
【請求項２】
前記重合ヘモグロビンの90重量％以上がオキシヘモグロビンである、請求項１記載の酸素化ヘモグロビン溶液。
【請求項３】
前記重合ヘモグロビンがウシ由来のヘモグロビンを含む、請求項１記載の酸素化ヘモグロビン溶液。
【請求項４】
前記重合ヘモグロビンが、ジアルデヒドによって重合されたヘモグロビンを含む、請求項１記載の酸素化ヘモグロビン溶液。
【請求項５】
前記ジアルデヒドがグルタルアルデヒドを含む、請求項４記載の酸素化ヘモグロビン溶液。
【請求項６】
虚血又は狭心症である患者を治療するための酸素化ヘモグロビン溶液であって、該酸素

化ヘモグロビン溶液が重合ヘモグロビンを含み、かつ該重合ヘモグロビンの80重量％以上がオキシヘモグロビンである、前記酸素化ヘモグロビン溶液。
【請求項７】
１以上の異なる器官を潅流するのに適切な保護液であって、該保護液は、
a)pH7.6～7.9の生理学的緩衝液；
b)グルコース；及び、
c)溶液1リットル当たり10グラムから溶液1リットル当たり250グラムの量の重合ヘモグロビンを含み、
i)該重合ヘモグロビンの80重量％以上がオキシヘモグロビンであり；
ii)該重合ヘモグロビンの18重量％以下が、500,000ダルトンより大きい分子量であり；
iii)該重合ヘモグロビンの5重量％以下が65,000ダルトン以下の分子量であり；かつ、
iv)該重合ヘモグロビンのP_{50}が34～46 mmHgであり、
該保護液のエンドトキシン含量が、0.05エンドトキシンユニット／ミリリットル未満である、前記保護液。
【請求項８】
更に付加的な治療剤を含む、請求項７記載の保護液。
【請求項９】
前記治療剤が、オクスフェニシン、N^6－シクロヘキシルアデノシン、マンニトール、マグネシウム、プロカイン、重炭酸塩、トロメタミン、L－グルタミン酸一ナトリウム一水和物、L－アスパラギン酸一ナトリウム一水和物、デキストロース、氷酢酸、クエン酸塩、リン酸塩、デキストロース、リン酸一ナトリウム、アルブミン、ソルビトール、及びアスパラギン酸塩からなる群より選択される、請求項８記載の保護液。
【請求項１０】
37℃で1センチポイズ～2センチポイズの粘度である、請求項８記載の保護液。
【請求項１１】
37℃で1センチポイズ～1.5センチポイズの粘度である、請求項１０記載の保護液。
【請求項１２】
37℃で1センチポイズ～1.3センチポイズの粘度である、請求項１１記載の保護液。
【請求項１３】
前記重合ヘモグロビンのP_{50}が40 mmHgである、請求項１０記載の保護液。
【請求項１４】
前記生理学的緩衝液が、乳酸ナトリウム、N－アセチル－L－システイン、塩化ナトリウム、塩化カリウム、及び塩化カルシウム・$2H_2O$からなる群より選択される少なくとも１つの成分を含む、請求項７記載の保護液。
【請求項１５】
虚血又は狭心症である患者を治療するのに用いる酸素化ヘモグロビン溶液であって、該酸素化ヘモグロビン溶液が重合ヘモグロビンを含み、かつ該重合ヘモグロビンの80重量％以上がオキシヘモグロビンである、前記酸素化ヘモグロビン溶液。
【請求項１６】
虚血又は狭心症である患者を治療するのに用いる包装されて提供される、酸素化ヘモグロビン溶液であって、該酸素化ヘモグロビン溶液が重合ヘモグロビンを含み、かつ該重合ヘモグロビンの80重量％以上がオキシヘモグロビンである、前記酸素化ヘモグロビン溶液。
【請求項１７】
虚血又は狭心症である患者を治療するための薬剤の製造における酸素化ヘモグロビン溶液の使用であって、該酸素化ヘモグロビン溶液が重合ヘモグロビンを含み、かつ該重合ヘモグロビンの80重量％以上がオキシヘモグロビンである、前記使用。